



Member of
United Nations
Educational, Scientific and
Cultural Organization



朝風

教育目標 **自立 貢献**
～ 夢大きく 共に学び 新たな時代をつくる ～

令和4年度
学校報No.23
令和4年10月18日
大仙市立
大曲南中学校



※HP随時
更新しています

◇南中祭大成功！

10月8日（土）、南中祭が行われました。多くの保護者、家族の皆様にご来校いただき、本校の活動の一端をご覧いただきました。ありがとうございます。新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、午前中のみで開催となりましたが、ステージ発表も展示も、お客様ファーストの気持ちをもって、心を込めて行いました。いかがだったでしょうか。

今年の南中祭の特徴として、生徒会総務の提案による新たな取組を取り入れたところが挙げられます。時間や場所の制限がある中ではありましたが、自分たちの活動を公開したいという心意気の表れだったと思います。生徒会総務の提案に対して、全校が一丸となって取り組んでくれました。特に3年生は、最後の南中祭を自分たちの手で盛り上げたいという気持ちに満ちあふれ、確かな行動として表してくれました。3年生さすがでした。



◇なべっこが行われました！

11日（火）、恒例のなべっこが行われました。悪天候のため、マラソン・駅伝大会は延期となりましたが、なべっこは自転車置き場や体育館の軒下を使って行いました。普段あまり使うことのない「薪」を使っての調理に四苦八苦した班もありました。また、煙が目にしみて大変だった人たちもいました。しかし、出来映えは十分満足できるもので、みんなおいしいと言って食べていました。鍋だけではなく、焼き芋やポップコーン、マシュマロ焼きを作った班もあり、楽しい一時を過ごしました。



◇後期が始まりました。

17日（月）、後期の始業式を行いました。前期の最後に行われた南中祭では、大きな成果を上げることができ、後期に向けて勢いがついたと思います。南中祭の成功体験を後期の学校生活に生かしてほしいと思います。

校長の話として、「具体的に評価できる目標を設定すること」を提案しました。また、脳科学の知見などから、「じっくり考えて多くの失敗をしよう」（最初に多く失敗した方が学習が早い）、「身体が感情の主導権を握る」（楽しいから笑うのではなく、笑うから楽しいのだ）、「物事は楽しんでやりましょう」（論語「知好楽」から「知っているだけの人は好んでやる人になれない。好んでやる人は楽しんでやる人になれない）、高校合格はゴールでもスタートでもない……等の話をしました。後期のさらなる成長に期待しています。

◇読書感想文コンクールの表彰

今年度の郡読書感想文コンクールの入賞者の表彰を行いました。

自由読書の部 第一席 寺田 和心
課題読書の部 第二席 古谷 美結

なお、寺田和心さんの作品は、県審査に出品されます。

